

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますよう お願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。

シチズンのホームページ(<http://citizen.jp/>)でも操作説明をご覧くださいます。また、モデルによっては掲載される外装機能(計算尺、タキメーターなど)が異なります。取扱説明書に記載されていない外装機能も同様に操作方法がご覧になれます。

■安全上のご注意

必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

■ご使用前に

《バンド調整について》

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)

バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では 有料もしくは取り扱っていない場合があります。

《保護シールについて》

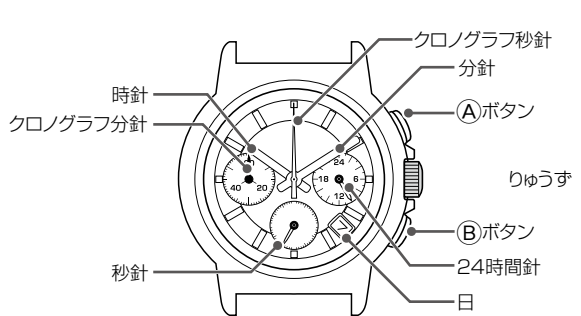
時計のガラスや金属部分(裏ふた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

■製品仕様

- 機種番号0520
- 型式アナログクォーツウォッチ
- 時間精度平均月差±20秒 常温(+5℃～+35℃)携帯時
- 水晶振動数32,768Hz(Hz:1秒間の振動数)
- 作動温度範囲-10℃ ～ +60℃
- 表示機能
 - 時刻: 24時間、時、分、秒
 - カレンダー: 日
 - クロノグラフ: 1秒単位で最大59分59秒まで計測表示
- 使用電池小型銀電池 1個
- 電池寿命約 2年

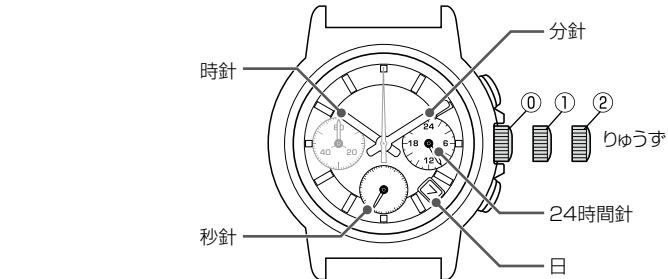
* 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■各部の名称



* お買い上げいただいた時計とイラストは異なる場合があります。

■時刻・カレンダーの合わせかた



【時刻の合わせかた】

1. 秒針が0秒を指しているときに、りゅうずの位置を②にする

2. りゅうずを回して、時刻を合わせる

- 合わせたい時刻よりも4～5分先に進め、分針を戻しながら合わせるとより正確に合わせることができます。
- 24時間針は時針と連動して動きます。
- 午前/午後の違いに注意して合わせます。

3. 時報などに合わせて、りゅうずの位置を①にして終了する

【カレンダーの合わせかた】

1. りゅうずの位置を①にする

2. りゅうずを反時計まわりに回して、日を合わせる

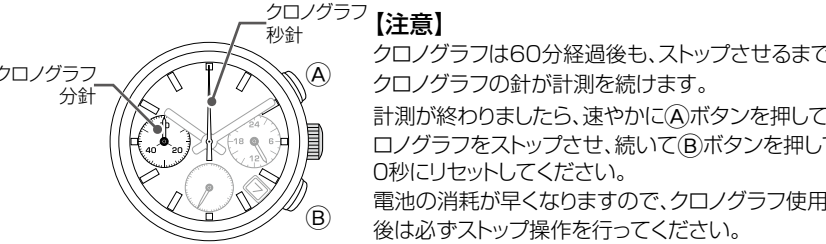
3. りゅうずの位置を①にして終了する

- 時計の表示が、午後9時から午前1時の間は、カレンダー合わせを避けてください。日表示が正しく切り替わらない場合があります
- 日は31日周期です。3月、5月、7月、10月、12月の月初めには日を修正してください。

■クロノグラフの使いかた

このクロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。59分59秒表示後は、再び0秒から計測をはじめます。

クロノグラフの秒針と分針は59分59 秒計測後も、Aボタンを押しストップするまで運針を継続します。



【注意】

クロノグラフは60分経過後も、ストップさせるまで、クロノグラフの針が計測を続けます。

計測が終わりましたら、速やかにAボタンを押してクロノグラフをストップさせ、続いてBボタンを押して0秒にリセットしてください。

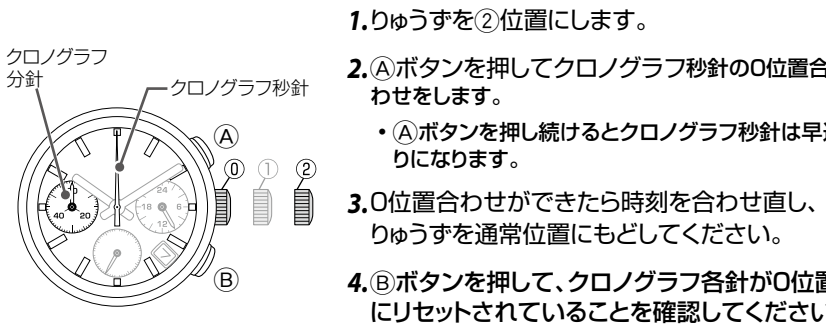
電池の消耗が早くなりますので、クロノグラフ使用後は必ずストップ操作を行ってください。

【クロノグラフ計測】

- Aボタンを押すと、計測をスタートします。
Aボタンは押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
- Bボタンを押すと0秒にリセットされます。

■クロノグラフ針の0位置合わせ

電池交換後、クロノグラフをリセットしたときに、クロノグラフ秒針が0秒位置にもどらない場合や、強い衝撃でクロノグラフ秒針がずれた場合は、次のクロノグラフ針0位置合わせを行ってください。



1. りゅうずを②位置にします。

2. Aボタンを押してクロノグラフ秒針の0位置合わせをします。

- Aボタンを押し続けるとクロノグラフ秒針は早送りになります。

3. 0位置合わせができたなら時刻を合わせ直し、りゅうずを通常位置にもどしてください。

4. Bボタンを押して、クロノグラフ各針が0位置にリセットされていることを確認してください。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告 防水性能について

- 時計の文字板及び裏ふたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST(ANT)××barはW.R.××barと表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキューバダイビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ふた	
非防水時計	—	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar	5気圧防水
	W. R. 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

⚠ 注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

⚠ 注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはす。
 - 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意 携帯時の注意

〈バンドについて〉

- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など)が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。

■保証とアフターサービスについて

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無償修理致します。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンド等の外装部品におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。

<ご転居、ご贈答品の場合>

保証期間中に、ご転居又は、ご贈答品のためにお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

<定期点検(有償)について>

防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2～3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、バックアップなどの交換をご依頼ください。

使用例					
水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。	
×	×	×	×	×	×
○	×	×	×	×	×
○	○	×	×	×	×
○	○	○	×	×	×

- 以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。
- バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では 有料もしくは取り扱っていない場合があります。
- ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。
- 金属バンドのすき間にしまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 皮革バンドやウレタンバンドは乾いた布などで拭いて汚れを取り除いてください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

⚠ 注意 電池交換について

- 使用済みの電池を火中に投じないでください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 化学薬品・ガスの中での使用は避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- 時計のガラス部分や金属部分(裏ふた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

⚠ 注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回らせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。

■メモ

分解掃除(内装修理)について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除(内装修理)が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<電池について>

お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。

※ 電池寿命が切れた場合は、保証期間中であっても電池交換は有料となります。

<その他のお問い合わせについて>

保証や修理、その他不明の点がございましたらお買い上げ店、または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。